

みと 美都



芸術鑑賞会でほんものにふれました

御津南部小学校
校長室だより
令和5年11月6日
No.27

研究発表会 大成功



10月26日(木)、研究発表会が本校で開催されました。研究テーマを「本気で学ぶ授業《子どもと教師と》～自ら学ぶことや共に学ぶことに喜びを感じる子の育成～」とし、子どもたちの生き生きと学習に向かう授業を市内外の先生方に提案しました。

発表会当日は、穏やかな日となり、約300人を超える先生方が参加されました。はじめに体育館で、全体会Ⅰが行われ、研究主任の大島先生が本校の研究概要について説明をしました。

続いて、20のクラスで授業を公開しました。授業では、一人一人が課題について積極的に考えたり、挑戦したりしました。また、たくさんのお客さんの前でも、堂々と友だちと意見を伝え合い、考えを深め合う姿が見られました。どの教室も本気の姿があふれていました。



授業後には、ブロックごと協議会が行われました。参加された先生方からは、公開授業について様々な意見が出されました。最後に行われた全体会Ⅱでは、教育委員会の方から、子どもたちが、先生や友だちとの良好な人間関係の中で、明るく意欲的に、授業に参加している様子と、学校全体で目標を共有して取り組んでいることを評価していただきました。

子どもたちの学力を向上させるために、日々の授業にひと工夫を加え、授業改善に取り組んできました。日常の授業の様子を見て回ると、課題に一生懸命向かう姿を数多く見ることができます。研究発表会当日も、普段通り、子どもたちが一生懸命がんばったことがうれしかったです。

学力向上の取組は来年度以降も続きます。この3年間で取り組んできた成果を生かしながら、協議会で出た反省や、年度末に行う研究の振り返りを通して、来年度も、より充実した学力向上のための研究と実践を積み重ねていきます。



参加者の声(感想より抜粋・要約)

素直さ全開で元気があり、思ったことを自然に言葉に出せる様子が新鮮。それでいて授業規律がしっかりしていました。

考える時間は真剣に考え、意見を言う場では活発に伝え合い、静と動のメリハリがありました。タブレットの使い方も勉強になりました。

理科の授業でしたが、子どもたちの意欲がすごくて、誰一人飽きることなく、熱中していました。日頃から子どもたちの様子をよく見ていて、子どもたちに合った授業を考えた先生の努力たまものです。

1年生のうちから、自分なりの考えをもち、自分の思いを具体的に発表できている子が多く、本気の姿を体現されていてすばらしいと感じました。



夢中になって、時間を忘れて授業を見入ってしまいました。自分たちで何とか解決しようとしている子どもたちの迫力に圧倒されてしまいました。

何とかしたいという思いが、本気で考えるということにつながっていたと思います。今までの子どもたちの姿勢や考え方を打破し、成長する姿につながった授業でした。勉強になりました。



子どもたちの真剣な表情から、時間をかけて地道に研究に取り組んできたことが分かりました。子どもの本気と教師の本気でつくられる楽しい授業ばかりでした。



生活科の授業を見ましたが、発表もその後の改善の話し合いなど、子どもたちのキラキラした目と素直な言葉に感動しました。



研究主任の大島先生の説明がとても分かりやすく。先生たち全員で考え、取り組まれてきたことが伝わりました。参観した高学年の授業では、アドバイスをし合う際に、いいところと改善点の両方を言っているところや、聞き手の立場という視点を変える場の設定など、大変勉強になりました。全員が参加し、全員が伝えたいという姿勢が見られよい授業でした。本気度100%です。



研究発表会を迎えるに当たって、多くの保護者の皆様、PTA役員・委員の方々、おやじの会の皆様たちが、事前の環境整備や当日の受付、駐車場案内等で支えてくださいました。また、地域の皆様には、授業へのご協力等でご支援いただきました。ありがとうございました。

